

Next Generation 委員会 事業計画

Next Generation 委員会 委員長 井上 慎太郎

1 私たちの住むこの新潟には広大な自然があり、子供たちの触れ合える場がある中、現代
2 の急速なデジタル化の普及に伴い、実体験や学習活動の機会が減少している傾向があります。
3 インターネットでの情報が多い現代では運動不足の改善や集中力の向上が欠かせず、
4 自発的に前進し他者と協力して挑戦の心を得て、活気溢れる豊かな未来へつなぐべく、実
5 体験でしか得られない情報や知識、全力でモノごとに取り組む精神を学ぶ必要があります。

6 当委員会は子供たちが新潟県で育ち青年になった時に、地域社会に貢献することで自ら
7 の力で課題に気づき、考え、行動できる人財となるために、子供たちへ向け教科書には載
8 っていないような新潟県で行っている様々な取り組みを実際に体験する機会を提供し、新
9 潟県の美しさや魅力を次の世代へ伝えていくことの重要性を創出します。まずは、子供た
10 ちが互いに知らなかった情報や知識を共有し潜在的に脳裏に残すために、青年経済人である
11 私たちが子供たちと共に地域課題や活性化に取り組み、インターネットだけでは知ること
12 のできない体験を提供し広大な自然で駆け抜ける喜びを体感することで、子供たちの豊
13 かな感受性や郷土愛を育みます。そして、思いっきり取り組む精神を育む場を提供するた
14 めに、U-11 少年少女サッカー大会を企画し、子供たちに思いやりや友情、支え合うことの
15 大切さを学び理解する機会をつくります。さらに、闘争心や失敗を恐れずに目標をたて仲
16 間と共に切磋琢磨し、デジタル化になりつつある現代の子供たちの精神や健康、自分自身
17 の成長につなげることで、グッドルーザーの精神である他者を思いやる心を育みます。

18 以上の活動を通じて、私たちの運動や取り組みを実体験し、新潟県で見えた魅力ある景
19 色を次の世代へと受け伝えていける人財となり、子供たちが自発的な行動で老若男女に対
20 して相互扶助の精神を大切にする誇り高い青年へと導かれ共に夢溢れる未来を創造します。

【事業計画】

1. 他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女サッカー大会の企画・実施
2. 青少年育成事業の企画・実施